

市民病院および周辺地域のまめ知識情報をお届けします。



Vol 4. 緑の遊歩道

吹田市民病院とJRの線路の間に「緑の遊歩道」があります。名前のとおり、JR岸辺駅からJR吹田駅近くまで、多くの緑に囲まれた歩道が続いています。散歩をしている方や、ランニングをしている方を多く見かけます。また、大きな道路から離れており、自転車の乗車が禁止された歩行者専用となっているため、小さな子どもを歩かせても安心です。開花時期には7種類の桜を楽しむことができます。



「おおさか環境にやさしい建築賞」を受賞しました

大阪府・市が主催する「おおさか環境にやさしい建築賞」を受賞しました。当院は井水・地中熱を使い予冷余熱を効率的に行う環境建築に加え、近隣の健康広場やフェンス緑化、防災拠点としての配慮を行っている点を評価されました。



クリスマスイベントを開催しました



12月19日(木曜日)、当院の小児病棟にてクリスマスイベントを開催しました。サンタクロースやトナカイが病室を訪問しプレゼントを渡しました。中には、サンタクロース一行が自室を訪れるのを待ちきれず、「まだかなー」と待ち遠しく病室から顔を出している子もいました。また、ボランティアの方が手品を披露するなど楽しい一日になりました。



災害訓練を実施しました

2月22日(土)、大阪府内で地震が発生した想定で訓練を行いました。医師、看護師、医療従事者らが参加し、地震発生後迅速に対策本部を設置し、情報収集を行いました。また、参加者は被害状況の報告等を行い、自らの改善点を確認していました。



平素より市立吹田市民病院だよりをご愛読いただきありがとうございます。ご意見がございましたら市立吹田市民病院までご連絡ください。

この冊子は2000部作成。一部当たり33円です。

●編集・発行 市立吹田市民病院 広報委員会

吹田市民病院 だより No.73

〒564-8567 吹田市岸部新町5番7号
TEL (06) 6387-3311
FAX (06) 6380-5825
ホームページ
<https://www.suitamhp.osaka.jp>
メールアドレス
shomu@mhp.suita.osaka.jp



特集：お医者さんへの上手なかかり方

より良い医療を受けるためには上手に医療を受けることが大切です。自分自身が「からだの責任者」という自覚と責任を持って医療に参加するために、①「上手な医療のかかり方」、②「当院と地域医療機関の医療連携」、③「インターネット等を利用した医療情報の探し方」の3つをご紹介します。日々の健康や受診の際にお役立てください。



上手な医療のかかり方10か条

厚生労働省作成

「受診時に質問しておけばよかった」、「処方された薬の副作用が心配」と思われたことはありませんか。診察室へ入ると誰しも緊張するものです。患者、医療者の双方がより良い関係を築くための10か条をご紹介します。

第1条

伝えたいことはメモして準備

事前にメモがあれば、診察がスムーズに進みます。

第6条

その後の変化も伝える努力を

前回受診後、「よくなった」か「ひどくなったのか」、どちらも医療者にとって大切な情報です。

第2条

対話の始まりは挨拶から

あいさつはお互いの理解の最初の一步です。

第7条

大事なことはメモをとって確認

その時はわかったつもりでも、家に帰って見直したり、家族に伝えるためにもメモをとる習慣をつけましょう。

第3条

より良い関係づくりはあなたにも責任が

より良い関係づくりが、良い医療の提供につながります。

第8条

納得できないときは何度でも質問

あとで悩まないように、わからないことは聞きましょう。

第4条

自覚症状と病歴はあなたが伝える大切な情報

正しい診断をする上で大切な情報です。

第9条

治療効果をあげるため、お互いに理解が必要

医療に「絶対」ということはありません。お互い最善をつくす努力をしましょう。

第5条

これからの見通しをききましょう

見通しをきくことによって、自分の病気に対して、何をすべきかわかるようになります。

第10条

よく相談し、治療方法を決めましょう

治療の効果や危険性などをよく相談しながら、治療を進めていきましょう。

(裏面に続く)

市立吹田市民病院の医療連携

「かかりつけ医」とは、日常的な診療や健康管理などを行ってくれる身近なお医者さんのことをいいます。吹田市民病院はかかりつけ医と連携して診療を行っています(医療連携)。当院を受診する際は紹介状(診療情報提供書)をお持ちになり、受診すると下記のようなメリットがございます。

医療連携のメリット

かかりつけ医の指示のもと
専門の医師が診察・検査を行う

かかりつけ医から
病院の診察(検査)予約が
取れるので、待ち時間が
比較的小さい

選定療養費が
かからない
当院の場合、初診で紹介状をお持ちでない
方は3,000円(税別)が必要です。

かかりつけ医をもつメリット

待ち時間が比較的小さい、
気軽に受診できる

継続的に診療を行い、
異変があれば
素早い対応ができる

必要に応じて
「主治医意見書」や指示書を
記載することができ、
在宅医療などが可能

患者さまの状態を、
紹介元の
かかりつけ医の先生へ
報告しています。

病院



地方独立行政法人 市立吹田市民病院

※かかりつけ医をお持ちでない方は
患者支援センターでご相談をお受け
しています。

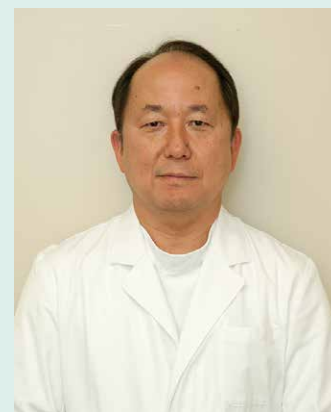


当院は開業医の先生と密接な医療連携をおこなっています。

当院の患者支援センターは患者さまが当院にて診察・検査・入院をする際の窓口です。診察・検査の際はかかりつけ医の先生から患者さまの診療情報をいただき、診察予約をお取りするなど円滑に診療を行えるよう調整に努めています。

また、当院医師と地域の医療機関医師が直接話し合う場である「登録医総会」を通じて「顔の見える」連携を着実に進めています。

市立吹田市民病院は患者さまと地域の医療機関の方々との緊密なチーム医療を築いていくこと、そして安全で、安心していただける医療環境を提供できることを目指して参ります。



患者支援センター 外科(副院長) 戎井 力

正確な医療情報どう選ぶ!?



「なんとなく身体がだるいけど、今日の午後診てもらえる診療所はないかな」、「ひざが痛いけど、どこで診てもらえるかな」と思った時、まずはインターネットを利用して調べる方は多いですが、いざ検索をすると膨大な情報が表示されて困ったことはありませんか。中には古い情報や間違ったものが出てくることもあります。知っておくと便利なホームページをお伝えします。

「すいた年輪サポートナビ」 <https://www.u-system.com/u-wins/suita>

吹田市が運営するホームページです。吹田市内の医療機関、薬局の検索に加えて、居宅介護支援事業者(ケアマネジャー)を探すこともできます。地図上で検索ができるので便利です。



「大阪府医療機関情報システム」

<http://www.mfis.pref.osaka.jp/apqq/qg/men/pwtpmenu01.aspx>

大阪府が運営するホームページです。アクセス情報から駐車場の有無、診療内容まで詳細情報を知ることができます。



「がん情報提供コーナー」 <http://osaka-gan-joho.jp/cnow>

がん疾患の検索に特化したホームページです。あらゆるがん疾患について、どんな治療がどの病院で行われているのか?専門医はいるのか?相談はできるのか?を調べることができます。



過度な表現には要注意! 客観的なデータであるかを心がけて。



“〇〇で病気が消えた”、“奇跡の治療法!”、“飲んではいけない薬”、このような言葉をインターネット上などで見たことはありませんか。これらには科学的な知見に基づかないもの、おおげさな表現を含むもの、悪質な業者へ誘導するものなどが少なくありません。「インフォデミック」という言葉は感染症などが流行する際、人々の不安な心に乗じて根も葉もないデマが大量に拡散することを言います。病気の治療法や薬の情報についても同様のことが言えます。

厚生労働省は「医療広告ガイドライン」を設け、医療広告の過度な表現や、客観的でない表現を禁じています。例えば、「最高の医療を提供!」という文言は何と比較して「最高」なのか分からないため認めない、というものです。同様に「必ず〇〇である」という断定表現にも気を付けなければなりません。医療に関する情報を探す際、「その表現は言い過ぎではないか」、「この情報は客観的なデータに基づいたものか」などを常に意識することが大切です。

(吹田市民病院 広報担当)